

全世界において  
多様な民族が固有の文化を守り、  
その中で暮らしている。  
互いにその存在と文化を尊重し、  
和解する中のみ、  
地球の未来は約束される。

# 和解への 祈り

写真・文 桃井和馬  
Photo & Text Kazuma MOMOI

激動する社会において  
必要なのは和解だろう。  
和解を通してのみ  
平和は育まれる。

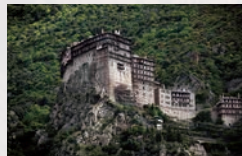
# 未来へ捧げる 22のダイアログ (対話)

不寛容が広がる今、和解への道のりは、ディベート（討論）ではなく、ダイアログ（対話）から始まるのではないか。写真家・ノンフィクション作家として世界を巡る著者の深い洞察と心に迫る写真が、私たちに和解の実践を促す。本書には、世界各国で写真を撮り、取材し、そこに生きる人々の和解への道のりと真摯に向き合う一人の人間＝桃井和馬が存在している。



桃井和馬 Kazuma MOMOI

1962年生まれ。写真家、ノンフィクション作家、恵泉女学園大学特任教授、桜美林大学客員教授。これまで世界140カ国を取材し、「紛争」「地球環境」「宗教」などを基軸に「文明論」を展開。講演・講座の他、テレビ・ラジオ出演多数。第32回太陽賞受賞。「日本写真家協会」会員。主要著書に「もう、死なせない」（フレーベル館）、「すべての生命（いのち）にであえてよかった」（日本キリスト教団出版局）、「妻と最期の十日間」（集英社）、「希望の大地」（岩波書店）、他多数。「多摩循環型エネルギー協会」代表理事、「多摩グリーンライブセンター『がん哲学外来』カフェ」の運営スタッフなど。



※ 2013年4月から2017年3月まで『信徒の友』に連載された「祈りの大地」（48号分）より22のテーマを選んで、1冊の作品としたものである。

- 1 光の中の祈り
- 2 ヒマラヤの交易路
- 3 ヒマラヤ 実践する和解
- 4 遠藤周作とヨブ記
- 5 サンティアゴ巡礼 もうひとつの安全保障
- 6 マルタ 和解の島
- 7 聖域アトス山
- 8 パウロの問い
- 9 エルサレム 共存の知恵
- 10 着物を着たイエスとマリア
- 11 トルコ 聖なる知恵
- 12 先住民の誇り
- 13 暴力が破壊した共生
- 14 レバノン 実践する和解
- 15 エジプト 多様性のリトマス紙
- 16 シナイ山 1500年間の共存
- 17 誘惑の山
- 18 岩のドーム
- 19 三位一体教会 エチオピア
- 20 死者と生者が共有する空間
- 21 壁に守られた信仰共同体
- 22 ユダヤ人＝信仰を守り続ける民  
あとがき 和解への祈り

日本キリスト教団出版局 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL 03-3204-0422 FAX 03-3204-0457  
 ■ ホームページ <http://bp-uccj.jp> ■ Eメール [eigyout@bp.uccj.or.jp](mailto:eigyout@bp.uccj.or.jp)

お  
申  
し  
込  
み  
書

## 和解への祈り

写真・文 桃井和馬

A5判横上製・96頁・本体 2,000円＋税  
ISBN978-4-8184-1018-3 C0072

お名前

Tel.

〒

ご住所

注文数

冊

取扱店名

日本キリスト教団出版局・刊

(2018.11.1)